

 本ニュースリリースは、株式会社北國銀行、日本ユニシス株式会社、日本マイクロソフト株式会社の共同ニュース
 リリースです。重複して配信される場合がありますこと、ご了承お願いいたします。

株式会社北國銀行
 日本ユニシス株式会社
 日本マイクロソフト株式会社
 2019年11月21日

**国内初、パブリッククラウドでのフルバンキングシステム
 2021年稼働に向けて、プロジェクトを開始
 ～ 北國銀行が、オープン勘定系システム「BankVision®」の基盤に
 Azureの採用を決定 ～**

株式会社北國銀行（本店：石川県金沢市、頭取：安宅建樹 以下北國銀行）は、日本ユニシス株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：平岡昭良 以下日本ユニシス）のオープン勘定系システム「BankVision」の稼働基盤として、日本マイクロソフト株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：吉田仁志 以下日本マイクロソフト）のパブリッククラウドプラットフォーム Microsoft Azure の採用を決定しました。フルバンキングシステムのパブリッククラウド環境での実装は国内初の事例となります。

北國銀行、日本ユニシス、日本マイクロソフトの3社は、2021年の「BankVision on Azure」稼働に向けて、導入プロジェクトを正式に開始します。

【背景】

北國銀行は、「次世代版 地域商業銀行」を中長期的に目指す姿として位置づけています。お客さま目線を深化させ、行内および地域とのコミュニケーション・コラボレーションを深め、地域全体のイノベーションへの貢献を目指し、さまざまな施策に取り組んでいます。

クラウドサービスが急速に市場に浸透する中、北國銀行はさらなる経営の効率化や自行での開発スキル向上、フレキシブルな環境変更、データ活用基盤などの実現のため、自行システムの全面クラウド化（パブリッククラウド化）の方針を決定し、周辺システムのパブリッククラウド化（Azureへの移行）から順次開始しました。クラウド化を進めていく中で、自らのデジタル化を推進しつつ、地域でのコンサルティング機能の発揮をはじめとする、新たなビジネス領域への拡大を推進しています。

日本ユニシスは、2007年5月に世界初のWindows Server、SQL Serverを基盤としたオープン勘定系システムBankVisionを稼働開始し、以来、同システムを導入した地方銀行10行の経営戦略のスピーディな実行、店舗・チャネル戦略や事務集中化へのフレキシブルな対応、TCO削減などに大きく寄与してきました。北國銀行に対しては、2015年1月のBankVisionの稼働をはじめ、北國銀行のパートナーとして、銀行事務の効率化とともに営業店窓口での顧客接点強化に向けた活動や、コンサルティング部門とタイアップし、石川県の伝統工芸で知られる山中漆器をはじめ、地域のデジタル化に向けた活動を行っています。

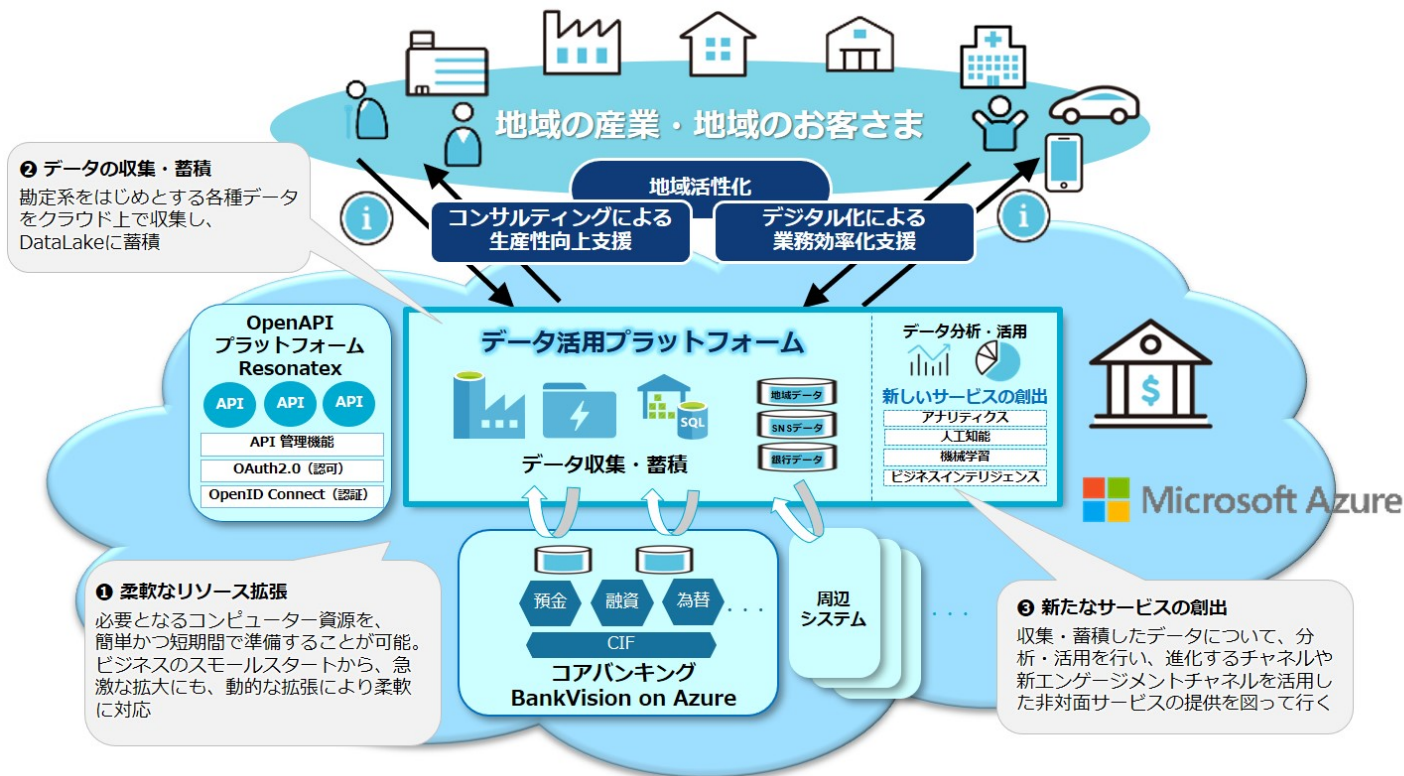
日本マイクロソフトは、パブリッククラウドプラットフォーム Microsoft Azure を基盤に、金融機関におけるデジタルトランスフォーメーションの推進に取り組んでおり、個人情報の取り扱いやセキュリティ、信頼性の観点で評価され、採用が進んでいます。

日本ユニシスと日本マイクロソフトは、2016年度から共同で Microsoft Azure 上での BankVision の検証を実施し、2018年3月より、Azureの採用に向けた共同プロジェクトを行ってきました。マイクロソフト米国本社のエンジニアリング部門と連携した技術面・サービス面・サポート面の検討や、ビジネス面

における協議を行った結果、この度、自行システムの全面クラウド化を目指す北國銀行での採用に至りました。Azure が、金融業界で重視すべき、コンプライアンスに対する取り組みが優れていることも、採用理由となっています。

【BankVision on Azure で目指すこと】

地方銀行のビジネスモデル変革に向けて、銀行業務のデジタル化とともに地域の産業・地域のお客さまに対するコンサルティング業務・デジタル化支援を行い、地域のさらなる活性化を実現します。



【今後の取り組み】

北國銀行と日本ユニシスは、BankVision の Azure 上での稼働と並行して、Azure 上でのデータ活用プラットフォームの実現に向けた検討を行い、銀行データおよび地域データを活用した地域エコシステムの実現を目指します。

また今後、より良い金融サービスの実現や銀行経営の効率化を目指し、勘定系システムをはじめとした銀行システムにおいて、既存資産を生かしながらクラウドの利用メリットを最大化するよう、コンテナや PaaS 技術などのさまざまな技術の活用を進めます。

日本マイクロソフトは、本プロジェクトへの技術支援を継続しつつ、いわゆる「2025年の崖」問題を各金融機関が克服するためのデジタルトランスフォーメーションと、変革の基礎となる Tech Intensity（技術強度）の強化を支援します。

さらに、日本ユニシスは、BankVision on Azure やオープン API 公開基盤 Resonatex[®]を活用して、銀行機能を異業種や Fintech などにサービス提供する BaaS（Bank as a Service）について事業化の検討を進め、金融機関の新たな収益機会の創出や、業種・業態の垣根を超えたビジネスエコシステムによる新たな価値創造を目指していきます。

以上

【エンドースメント】

Corey Sanders, Corporate Vice President, Microsoft Solutions, Microsoft Corporation

マイクロソフトは、北國銀行様の BankVision on Azure のご採用、ならびに、導入プロジェクトへの参画を心より嬉しく思っております。弊社は、日本ユニシス様との協業の元、ミッションクリティカルなフルバンキングシステムの Azure への移行をご支援し、北國銀行様のデジタルトランスフォーメーションの推進、新たな事業の拡大に貢献できるように取り組んでいきます。

■ 関連リンク

株式会社北國銀行 <https://www.hokkokubank.co.jp/>
日本ユニシス株式会社 <https://www.unisys.co.jp/>
日本マイクロソフト株式会社 <https://www.microsoft.com/ja-jp/>

オープン勘定系システム「BankVision」 <https://www.unisys.co.jp/solution/lob/fs/bankvision/>

2018年3月23日

日本ユニシスとマイクロソフト

国内初、パブリッククラウドでのフルバンキングシステム稼働に向けた共同プロジェクトを開始

～ 国内 No.1 実績のオープン勘定系システム『BankVision』は、戦略的投資機会を生み出す『BankVision on Azure』へ進化 ～

https://www.unisys.co.jp/news/nr_180323_bankvision.html

※BankVision、Resonatex は、日本ユニシス株式会社の登録商標です。

※Microsoft、Azure、Windows、Windows Server、SQL Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。

※その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

<本ニュースリリースに関するお問い合わせ>

https://www.unisys.co.jp/newsrelease_contact/